

## 平成30年度事業報告

我が国の経済は、緩やかな回復基調が続いており、雇用情勢や所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展しているところであります。

反面、人口では2019年3月で1億2622万人となり、前年3月より0.2%減少していますが、高齢者人口においては、1.2%増加し、ますます少子高齢化が進んでいる状況となっています。このような情勢において、国が進める施策の1つとして、65歳まで定年延長などの「働き方改革」が進められる中、当シルバー人材センター（以下、「センター」という。）では、高齢者への就業機会の提供の担い手として、人手不足を補うため、平成30年度は役員を中心にチラシの配布やイベントでの広報活動などを行い人材確保に努めました。

このような時代の変化に、人手不足の悩みを抱える企業を一層強力に支援するため、センターでは企業訪問の強化に努め、多様な就業機会の確保と普及啓発を図ってまいりました。

今後もますます「超高齢化社会」に向かっていくことが予想されることから、特に介護分野では人手不足となることから、当センターでは、介護事業に就業機会の開拓を求め、高齢者活躍人材育成事業として「介護予防・生活支援」講習を実施し、就業会員の確保と資質の向上に努めました。

活動を進めた結果として、平成30年度の事業実績は、前年度比で年間登録会員数は1.3%減となりましたが、受注件数で5.2%と若干の増となり、多くの会員に就業機会を提供する成果を見ることができました。

就業安全については、就業中における“事故ゼロ”を目標に掲げ、平成30年度から職場別打合せ会を強化するなど事務局体制を整え、安全就業対策に取り組むことで、傷害事故件数は前年度同数（4件）ではありましたが、賠償事故件数は前年度9件から5件の減少の4件となり、就業安全の啓発活動進展を図ることができた1年となりました。

### 1 就業機会の確保及び組織的に提供する事業（定款第4条(1)）

三好ヶ丘駅前「ビジターセンター」においては、自主事業製品を中心とした継続販売を行うとともに、事業所とコラボで地域紹介コーナーや相談コーナーを充実し、魅力ある拠点づくりを行うことができました。また、協力支援いただく事業所へ定期的に訪問を実施し、事業者と会員の就業状況収集や意見交換を図るなど、相互の信頼関係作りに努めました。

### 2 就業機会を確保するための公の施設の指定管理業務（定款第4条(2)）

みよし市の施設「高齢者生きがいセンター太陽の家」、「東山太陽の家」、「福谷太陽の家」の3施設の指定管理者として、年3回の経過状況を作成報告することで、適正な施設管理に努めました。また施設内で育成、制作した花苗や木工製品を年7回独自開催する「直売会」で販売し、市民の皆さまと高齢者の交流の機会を設けることで、誰もが安心して利用できる施設管理に努めることができました。

### **3 就業を希望するための職業紹介事業（定款第4条(3)）**

毎月1回の太陽の家及び隔月のビジターセンターにおける入会説明会を継続開催することで、多くの入会希望者に参加いただき、希望する働き方や、直接事業所を紹介することで高齢者への就業機会の提供することに努めました。

### **4 就業を希望する高齢者拡大のための労働者派遣事業（定款第4条(4)）**

労働者派遣事業を適正に実施するため、愛知県シルバー人材センター連合会が主催する派遣事業定例会議等に積極参加することで情報収集し、多様化する発注者のニーズを把握し適切に就業機会を提供することに努めました。

### **5 就業に必要な知識及び能力の付与を目的とした講習を行う事業（定款第4条(5)）**

新たな就業機会の開拓のため、高齢者活躍人材育成事業として「介護予防・生活支援」講習を開催しました。継続事業として市内自動車学校に協力を仰ぐことで、「運転技能適正講習会」を開催し、安全就業と交通事故防止に努めました。

### **6 就業に関する調査研究及び相談を行う事業（定款第4条(6)）**

会員の就業に関する悩みや意見を聞くために、毎月1回の事務局だよりを作成し、会員と事務局相互の密接した環境づくりに努めました。また、企業訪問時に直接就業会員からの意見やアンケートを実施することで、情報収集を行い、安心して就業できる環境作りを図ることができました。

### **7 安全かつ適正な就業を推進するために事故防止の啓発等を行う事業（定款第4条(7)）**

安全な就業を強化するため、年2回「就業安全委員会」、年4回の「安全パトロール」を実施し、各就業先の安全かつ適正が正しく遂行されていることを確認しました。また、月1回発行する事務局だよりも、安全就業の呼びかけを行いました。

### **8 センター活動について周知を図る事業（定款第4条(8)）**

会員募集や直売会の案内を新聞折り込みにより配布し、広く市民の皆さまに情報を提供しました。また、みよし公共交通手段として運行するさんさんバス、市図書館により雑誌へのスポンサー協力することで、多くの方にセンター事業を周知されるように努めました。

### **9 その他センターの目的を達成するために必要な事業（定款第4条(9)）**

会員互助会の積極的運営により、会員同士が親睦を深めるため日帰り研修と社会貢献のためのボランティア活動を実施しました。